

第4章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

第5期豊橋市地域福祉計画は、第4期計画の理念や目標等を継承し、以下のとおり基本理念としました。

つながり支え合い、その人らしく暮らせる地域共生社会の実現

・「つながり支え合い」

誰もが、どこかでつながっており、つながり方、つながり先を自ら選択し、身近な地域でお互いに支え合う関係の構築に着目しました。

・「その人らしく」

“自分”のことは、「自分らしく」、「他者」のことは、「その人の価値観や性格を尊重していく」という思いを込めました。

また、「その人らしく暮らす」ためには、「役割」と「居場所」を持つことも必要であり、“他者”との関わりの中で、“その人”の状況も理解してほしいと考えました。

・「地域共生社会」

地域住民や地域のさまざまな主体が参画し、つながることで住民一人ひとりが役割と居場所を持って、地域をともに創っていく社会の実現を目指します。

2 基本目標

基本理念の実現のため、「人づくり」、「地域づくり」、「仕組みづくり」の3つの視点で基本目標を定めました。

基本目標1 人づくり～お互いに理解し合える意識の醸成～

市民の福祉に対する関心を高め、地域福祉活動等に自ら進んで参画する担い手を育て、支え合う人づくりを進めます。

基本目標2 地域づくり～つながり、つながる場の整備～

地域においてさまざまな人の居場所となり活躍できる場面をつくり、地域福祉活動が発展するための支援や多様な主体が参画するための取り組みにより、人と人、人と資源がつながる地域づくりを図ります。

基本目標3 仕組みづくり～包括的な支援体制の整備・強化～

複雑化・複合化した課題に対し、制度や分野、立場を越え、関係機関や官民が連携した包括的に支援する体制の整備・強化を実施します。

3 計画の体系

第5期豊橋市地域福祉計画の体系

